

# 別記(採点結果)

審査項目	配点	委員	候補者	
			一般財団法人 道民活動振興センター 【提案額】1,340,075千円	
1 正当な事由がない限り住民が施設を利用することを拒まないものであること及び住民が施設を利用することについて不当な差別的取り扱いをしないものであること。	50	(小計)	39.00	
① 施設の平等利用に関する運営の方針、障がい者、高齢者等が平等に利用できる環境の整備に関する具体的な方法が提案されていること。 ② 設置目的に沿った優先取扱いが行われることとなっていること。 ③ 優先取扱いを行う範囲が適切なものとなっていること。 ④ 利用承認や利用料金の設定に不当な利用拒否又は不平等な取扱いが行われるおそれがないこと。 ⑤ 優先取扱いに当たっては、他の一般利用者に対する適切な配慮が行われていること。	10	委員1	6.50	
		委員2	8.50	
		委員3	7.00	
		委員4	9.00	
		委員5	8.00	
2 業務計画書の内容が、施設の効用を最大限に発揮させるものであること。	100	(小計)	85.63	
① 公募要項に記載する各種の業務を実施するに当たっての総合的な考え方が、効果的かつ効率的なものであること。 ② 業務計画において、維持管理業務の遂行に当たっての考え方、経費の積算や見込み等が明確かつ適切なものであること。 ③ 管理運営の基本方針を踏まえた運営方策が、公の施設の目的、関係法令と適合性が図られており、安全で確実な維持管理が期待できること(温室効果ガス削減の取組含む)。 ④ 利用者の利便性向上のための具体的な取組(フリースペースの有効活用とICTの活用を含む)が行われていること。 ⑤ 質の高いサービスの提供が期待できること。 ⑥ 利用者ニーズの把握と対応が適切であること。 ⑦ 利用促進を図るための利用料金の柔軟な設定が図られていること。 ⑧ 利用促進業務の内容が適切かつ効果的なものであること。	20	委員1	16.25	
		委員2	16.25	
		委員3	14.38	
		委員4	18.75	
		委員5	20.00	
		委員1	18.00	
		委員2	18.00	
		委員3	17.00	
委員4	18.00			
委員5	20.00			
3 業務計画書に沿った管理を安定して行う人員、資産その他の能力を有していること。	100	(小計)	91.00	
① 業務処理を安定して行うための能力を有していること。 ② 直接、間接を問わず、類似施設の管理運営実績が複数年あり、業務の経験を生かすことが期待できること。 ③ スタッフ配置体制及びスタッフ教育、訓練が充実していること。 ④ 経営基盤が安定していること。 ⑤ ホール、会議室等の利用施設の適切な運営が期待できること。	20	委員1	18.00	
		委員2	18.00	
		委員3	17.00	
		委員4	18.00	
		委員5	20.00	
4 収支計画書の内容が、施設の管理経費の縮減が図られるものであること。	200	(小計)	181.00	
① 道が支払う負担金の総額が安価であること。 ② 経費の具体的な縮減方策の内容が適切であること。 ③ 各種費用の積算内容が適切であること。 ④ 収支計画の内容が適切であること。 ⑤ 施設設備の維持管理に関する考え方が適切であること。 ⑥ 経営資金が確保されていること。	40	委員1	35.00	
		委員2	36.00	
		委員3	32.00	
		委員4	40.00	
		委員5	38.00	
		委員1	82.00	
5 施設の性質又は目的に応じた加点要素	50	(小計)	41.88	
		10	委員1	6.25
			委員2	8.13
			委員3	7.50
			委員4	10.00
委員5	10.00			
各委員合計得点	100	委員1	82.00	
		委員2	86.88	
		委員3	77.88	
		委員4	95.75	
		委員5	96.00	
(i) 最高得点をつけた委員数			5	
(ii) 全委員合計得点 (500)			438.51	